2022年度 日本工学院八王子専門学校

スポーツ健康学科 スポーツビジネスコース

キャリアアップセミナーF

対象	2年次	開講期	通年	区分	選※	種別	実技	時間数	30	単位	1
担当教員	セミナー開催協	会などの講師	j	実務 経験	有	職種	スポーツ	 			

授業概要

キネシオテーピングやストレッチングトレーナーなどの短期講座を受講して、資格取得をめざします。

到達目標

「仕事に就く」「人の体を扱う」「指導する」ことを見据え、資格や特殊技術を取得することで個々のレベルアップをねらいます。また、資格を取得することで就職、各種実習などの選択の幅を広げ、個人が活躍するためのキャリアアップにつながるようにしていきます。

授業方法

資格取得のための短期講座。短期講座を受講、終了後にテスト受け合格をすると資格取得が可能。

成績評価方法

受講完了をもって単位付与とします。成績評価については、授業中の参加姿勢/学習意欲(リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など)、出席状況、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。

履修上の注意

一回の欠席でも資格取得は不可能になります。講習中は指導員の指示に従い、身勝手な行動は絶対に取らないようにして下さい。身勝手な行動等を起こし他人に迷惑をかけるような者は単位取得を認めません。図同じ資格を再度取得することはできません。

教科書教材

セミナー、資格ごとに配布

回数	授業計画				
第1回	幼児体育指導とは:幼児体育について理解します				
第2回	幼児体育指導員とは:幼児体育指導員の役割・内容について理解します				
第3回	発育発達について①:発育発達について理解します				

2022年度	日本工学院八王子専門学校							
スポーツ健康学科 スポーツビジネスコース								
キャリアアップセミナーF								
第4回	発育発達について②:発育発達について理解します							
第5回	指導プログラム①:指導プログラムについて理解します							
第6回	指導プログラム②:指導プログラムについてより深く理解します							
第7回	マット運動①:マット運動の基礎動作について理解します							
第8回	マット運動②:マット運動の基礎動作を習得します							
第9回	マット運動③:マット運動の指導技術を習得します							
第10回	マット運動④:マット運動の補助技術を習得します							
第11回	縄跳び①:縄跳びの基本動作(前回り、後ろ回り、交差とび等)を習得します							
第12回	縄跳び②:縄跳びの応用動作(あやとび、二重跳び等)を習得します							
第13回	縄跳び③:縄跳びの指導技術を習得します							
第14回	跳び箱①:跳び箱の基本動作を習得します							
第15回	跳び箱②:跳び箱の指導技術を習得します							